

「野の花の丘便り」8月中旬

花が移り変わります

エゾクガイソウはすっかり枯れ、ヤナギランは綿毛を飛ばし、オカトラノオも種を付けだしています。薄紫色のツリガネニンジンの花も終わりに近づいています。

今は黄色い花が目立ちます。秋の七草の一つのオミナエシ、バラ科のキンミスヒキ、白い虫にすっかり食べ尽くされていたクサレダマ、ガタイはでかいのですが、花はあまり目立たないハンゴンソウ、厄介者のセイタカアワダチソウ、みんな黄色です。

赤い花はエゾミンハギくらいでしょうか。黄色、白とあまり目立たない花が多くなり、残念ながら「野の花の丘」は、今は少し華やかさに欠ける時期のようです。

また園路の反対側にあるにあるハギの花がピンクの花を付け始めました。立秋も過ぎ

「野の花の丘」は確実に秋へと向かっているようです。

あまり目立たない黄色い花々

オミナエシ



キンミスヒキ



クサレダマ



少し目立つエゾミンハギ



ハギ

